

長寿園の熱中症対策は。

町長：こまめな水分補給で対応。



長寿園の入居者の熱中症対策について。

町長⇨対策として、各居室によらず、すだれを備え、新たにテレビ室、静養室にクーラー二台を増設し、毎日の検温、こまめの水分補給での対応を行っています。

今年も大早魘があり、散水車が足りず糖蜜タンクや液肥散布車で急場はしのげましたが今後の具体的対策は。

町長⇨増産基金事業の継続と群島の実績にあった事業メニュー創設の要望をしております。

議員 今井宏毅

町長⇨畜産振興会・花卉振興会から要望が提出されましたら協議いたしたいと考えます。

他の農産物や花卉・畜産農家への早め対策の要望があるが、今後の計画は。

上城のイジギョ川の水を早め対策として活用できないか。

町長⇨地区の水利用組合や畑かん用水として土地改良区も利用しており、既存の関係団体や川下への水量の影響、水利権など調査の上で進める必要があります。

町全体で蚊・蠅の一斉駆除は出来ないのか。

町長⇨自然環境への弊害・住民・老人、子供たちへの健康被害も想定され、町全体の一斉駆除については課題があり実施しておりません。

猫の登録制の計画はないか。

町長⇨奄美本島では野生動物の保護目的で制定されましたが、知名町ではサトウキビに害を及ぼすネズミ・キジの繁殖等マイナスイメージもあり、可否も含め検討いたします。

農業用廃プラの再利用の方法の検討は出来ないか。

町長⇨ハウスの被覆ビニールの再利用としまして土壌消毒用のシートやマルチに活用する事が考えられます。葉タバコ、サトイモのマルチ



イジギョ川(上城)

子等に関しては痛みが激しく、再利用できる形状ではなくなっているのが産業界廃棄物として処理するように指導しています。

近年猪被害は減少しているようであるが、撲滅に對しての対策は。

町長⇨今年度実施予定の、「鳥獣被害防止緊急捕獲等対策」を利用し、捕獲鳥獣への奨励金の上乗せを行う事により、狩猟者の捕獲意欲の高揚を図るとともに、狩猟従事者の確保に努めたいと思えます。

「知名町公共施設整備検討委員会」の進展とその中で長寿園建て替え計画は。

町長⇨再整備計画案を町民の皆様により納得していただけの内容とするためスケジュールを立て直した結果本年は「公共施設白書」の作成・次年度以降「町有建物全体の劣化状況調査」を実施、長寿園についても他の建物同様これを踏まえて判断したいと考えています。

最新の物流システムの説明をうける。▼



▲コンピュータを使った自動せり機による「機械せり」の様子

大田花き市場視察

